

New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles



2020年12月27日号 No.1238

10大感謝！

主管牧師 藤林イザヤ

先週の日曜日に、キャロリングのことを紹介しました。すると、ぜひとも体験して見たい！！という方が現れまして、さっそくですが、24日のイヴ礼拝を、キャロリング祈禱会として、実施することができました。私も、10数年ぶりのことでした。何名かのお子さまも、初めての体験をなさることができました。

こういう機会というのは、やはり大事ですね。クリスマスの喜びをお届けする、ということですから、行く先々に喜びと感動が開かれていきます。私自身も、徐々に、この楽しさに心が温かくなりました。

参加くださった裕香姉がおっしゃっていました。ご両親も、今回はお越し下さったのです。そして、おそらく、初めてクリスマスキャロルを歌いました。

この後でした。コーヒーを飲んでから、お帰りになったのです。すると、帰りしなに、奥さまに「クリスマスケーキを買って食べよう！！」とおっしゃって、かなり深夜になっていましたが、ケーキを買って帰り、召しあがったそうです。少しく、従来から、キリスト信仰に対しても、抵抗感があったそうですが、それが極めて上機嫌でいらしたそうでした。感謝ですね。

さあ、今日は年末最後の日曜日です。恒例ですが、数えてみよう、主の恵み！！ということで、ぜひとも2020年「10大感謝」を上げてみましょう。①小倉慶太・裕香結婚式 ②コロナ禍での礼拝、祈禱会継続 ③Zoom配信の充実 ④動画配信の充実 ⑤学びの深化 ⑥宗教法人設立 ⑦土地建物名義変更 ⑧ミラクワ20周年コンサート実施 ⑨クリスマス礼拝実施 ⑩キャロリング実施 いかがですか？ご自分でもぜひなさってください。沢山ありますよ！

2020年12月27日(日) 年末感謝礼拝 11時00分

主題『神の望み!』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所 I テサロニケ5.16-17

16 いつも
喜んでいなさい。

17 絶えず
祈りなさい。

《前半の内容》

〇〇しなさい!という命令形は、神様からの「招き」である!
→いつであっても喜んで良い!し、いつだって祈って良い!という招きである!
→キリスト信仰の醍醐味であり、空気感を生み出す基盤となる招きである!

I テサロニケ5.18

18 どんなことにも
感謝しなさい。

これこそ、
キリスト・
イエスにおいて、
神があなたかたに
望んでおられることです。

《後半の内容》

どんなことにおいても、感謝することができるよ!という招きを受けている!

→感謝というのは、神様の恵みを「さらに！」受け止めて行く基盤となる！

⇒感謝という土台の上に、ズンズンと新しい祝福、恵みが積み上げられていくことになる！！

(メッセージ・ポイント)

①喜び、祈って良いという

神様の（ ）に答えよう！

CF コリント 1.9

9 神は真実な方です。

この神によって、あなたがたは神の子、わたしたちの主イエス・キリストとの**代わりに、招き**入れられたのです。

②全てのことを感謝し、
祝福を受ける（ ）を据えよう！

カローマ書 12:2

2 あなたがたは、この世に倣ってはなりません。

むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何か神の御心であるか、何か善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかを、わきまえるようになりなさい。

【藤林邦夫師 3分メッセージ】 『聖地の農村』

聖地、つまり、パレスティナの絵はがきを買いましたところ、農村での一日の生活が次のように簡単に記されていました。

村の一日は、鶏とロバの鳴き声で始まり、東の空が明るくなる時、人々は農具をロバに載せて畑へと向かいます。

彼らはふつつ、朝食はとらず、労働を昼までに終わらせます。日中は暑くなるので、午後はゆっくりと昼食をとり、昼寝をして、明日への活力を養うか、談話の花を咲かせて交わります。

農村では、今でも大家族主義で、子どもと一家に 5-10 名はいますから、大変な数です。しかし子どもたちもよく働きます。

家畜の世話や畑の手伝いは、男の子の仕事、兄弟の面倒をみたり、水くみの手伝い、そしてパンを焼くのは女の子の仕事です。

聖書の時代から、エズレルの平野を中心として、ガリラヤ地方は豊かな小麦の産地です。

ランプの光で小麦粉をこねて、丸くまとめたまま一晚中置き、翌日これを平たく、のしてから焼き上げます。焼き上げたパンは、布にくるんでおけが、4-5 日は保存がききます。

なんという牧歌的な農村の生活でしょうか。ここには今の日本ではもう見られなくなったもの、土に根ざした労働の喜び、それは苦しいことや辛いことも多いでしょうが、しかし、神に創造されたアダム、エバ以来の、人間としての在り方が、確かに存在します。

小森や水くみをする女の子、家畜の世話や畑仕事をする男の子、そこには機械文明の利益はないようですが、半面それに毒されることもないので。聖書には、「あなたは自分の手の勤労の実を食べ、幸福で、かつ安らかであるう」(詩編 128.2) とあります。

土に生きる生活は、どこか、人の心をいやし、平安を与える力があります。人は土から造られた者であるからです。

★今週の予定

12月24日(木) BLD 祈祷会 19:30- アバハウス2階 キャンドル礼拝

★礼拝のご案内

日曜日 教会学校・New Creation Seminar 9:30- アバハウス3階
聖日礼拝 11:00- アバハウス1・2・3階
手話礼拝 11:00- アバハウス1階(第三週目の聖日礼拝)
支援礼拝 13:30- アバハウス2階
ろうあ者学び会 14:00- アバハウス3階(第三週日曜日)
木曜祈祷会 19:30- アバハウス2階

★12月の予定

27日(日) 2020年最終感謝礼拝 11:00- アバハウス2階
31日(木) **除夜祈祷会 17:00-** アバハウス2階 **いつもよりも早いです!**

★2021年1月の予定

1日(金) **元旦礼拝 11:00-** アバハウス2階 2日 ※アバハウス閉館
3日(日) 年頭聖日礼拝 11:00- アバハウス2階 4-6日 ※アバハウス閉
10日(日) 成人式祝福礼拝 11:00- アバハウス2階 大田竜聖兄
17日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス2階 今井直喜師
13:00- **アバハウス全館清掃** ※掃除ができる格好でいらして下さい!
24日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス2階 加瀬宣雄師

◆2020年12月24日のBLD 祈祷会出席者数 《合計名》
◆2020年12月20日(日)の礼拝出席者数 《合計64名》
合同礼拝(アバ)・・・48名 礼拝(Zoom)・・・16名

京都中央チャペル (αββα - HOUSE)

〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町540

Tel: 075-229-3058 Fax: 075-229-3059

<http://www.chuochapel.com>

郵便振替 01090-3-52922 名義: 京都中央チャペル